

“いいまち”つくる#町です!!



岡崎市議会議員

#町よしたかの

“いいまち”ニュース

(市政レポート)

子供からお年寄りまで幸せを感じられる岡崎市を目指します!

発行：岡崎市矢作町字出口1番地 井町圭孝連絡事務所（東し労組内）TEL:34-2514

岡崎市議会は、6月定例議会を18日間開会し、多くの市長提出議案等を慎重審議した結果、全議案可決成立しました。以下に決定した主な施策の要旨について報告いたします。

地元企業優先調達 条例の制定

本市の公共調達については、岡崎市公契約条例でも「公契約は市内事業者の受注機会の確保に努めなければならない。」と規定しており、これまでも地元企業の受注機会の確保を優先してきた。コロナ禍で市内経済が疲弊し、今年度の予算も対前年度比で減少している中、市内経済の活性化や地元企業の育成の観点から工事を始め、業務及び物品調達における発注についても、競争性の確保を前提とした上で、地元企業の受注機会の確保を最優先とする本市の方針を条例化し、市民を始め、市内事業者にも周知することを目的に条例が制定された。

市内事業者への発注機会が増えることで、本社機能の市内への移転が期待でき、それが地域の活性化にもつながり、若い人材の確保という点でも良い影響が期待できる。

また、この条例は本市の公共調達から市内に支店などを有する準市内事業者や市外事業者の排除を目的としたものではなく、発注の優先順位は、これまでと同様に、①市内事業者②準市内事業者③市外事業者の順となっており、市内事業者で履行ができない工事や業務などの公共調達も多く、条例制定を機に準市内事業者が支店などを移転する可能性は低いと考えられるとのこと。以上勘案し、条例の制定に賛成した。

令和3年6月定例会における補正予算の主なもの

区分	経費の概要	補正額
総務費	乙川リバーフロント地区への民間投資誘導加速のための地域イノベーション推進委託料	1,200万円
	中山間地域活性化推進計画の策定委託料	396万円
民生費	生理用品配布のための購入費	56万円
	放課後児童健全育成事業の支援拡大	3,147万円
	★ 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（児童一人あたり一律5万円）	3億8,265万円
衛生費	★ 医療機関及び高齢者施設等におけるPCR検査の委託料	8,447万円
	★ ワクチン接種を行うための体制確保	3億5,258万円
	★ 訪問看護等との連携による自宅療養者支援充実	138万円
農林業費	岡崎漆プロジェクト	46万円
病院事業費	市民病院における夜間人員の充実	3,988万円
：		
補正額合計		10億9,420万円

★：コロナ対策

井町の部屋

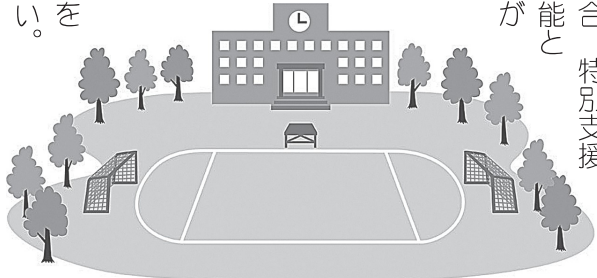
6月定例会において、一般質問に登壇しましたので、その要旨を報告いたします。

特別支援学級について

Q 今後通常学級においては岡崎市30人学級実施検討会議が立ち上がるなど少人数化がすすめられ、教員の増員や必要教室の増加が考えられる。そのしわ寄せが特別支援学級に行くことがあつてはならない。特別支援学級においても今後も継続した対策を講じていくという認識で良いか？

A 障がいを持った児童・生徒に関しては、8人が定員となっている。愛知県特別支援教育推進計画においては、中学校では平成23年度から、小学校では平成27年度から一人でも児童の在籍が見込まれる場合、特別支援学級の新設が可能となった新設基準が拡大された。

特別支援学級は近年毎年増えている。必要に応じ、教員を配属している。対策を継続していくことで、「誰一人取り残さない個別最適化された学び」を
実現していきたい。



水害対策について

Q 水害発生時に矢作地区から安城市へ避難する場合、本市の支援を受けることができるのか？

A 安城市とは令和2年3月に「災害発生時における広域避難に関する協定書」を相互に締結し、災害発生時に広域避難を円滑に実施するため必要な事項を定めている。この協定及び細則により、岡崎市民が安城市に避難した場合、岡崎市職員が先方に出向し連絡調整にあたることも、避難者に提供する物資についても、市内に避難する場合と同じように対応する。しかしながら、水や食糧等については、原則、避難者自らが持参していただくようお願いする。

Q 安城市の避難場所を矢作地域の住民に周知する考えは？

A 安城市の避難所を利用する際には、本市から安城市に開設の要請をし、調整ができた第開設するもので、安城市の状況により開設場所等が流動的であることから、混乱を避ける意味でも事前周知は行えないのでご理解いただきたい。

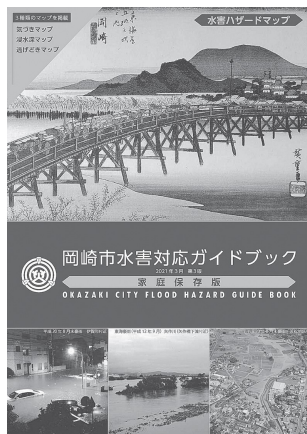
本市にお住いのかたの受け入れが可能となった場合、ホームページや防災緊急メール、LINE・Twitter等のSNSにより、必要な情報を速やかに提供していくので、これに基づいて避難していただくようお願いする。

井町の意見！

●コロナワクチン接種が進められていますが、ワクチンを打ったからと気を緩めすぎることが無きようお願いいたします。実際岡崎市でもワクチンを2回打った方が感染している例があります。(ウィルス運び屋にならないように)

●岡崎市でも全国的な動向と同じく特別支援が必要な児童生徒が増加傾向にある。現在通常学級において少人数化の検討が進められており、実現すると教室や教員の不足が懸念される。そのしわ寄せが特別支援学級に行つてはならないので、そのような事態にならないよう教育委員会が考えていることが今回確認できて安心できた。

●矢作南部では、水害が発生すると安城市へ避難する住民が非常に多くなると思われる。安城市に避難しても岡崎市の支援を受けることが出来る体制が整ったことは矢作住民にとっては非常に心強いものと考ええる。併せてハザードマップを確認いただき、早め早めの避難行動をお願いします。



▲ 岡崎市水害対応ガイドブック

井町よしたか 連絡先



友だち追加

事務所 〒444-8522 岡崎市矢作町字出口1番地 東レ労組内
TEL : 0564-34-2514 FAX : 0564-34-2517
自宅 〒444-0931 岡崎市大和町字塗御堂24-6
TEL : 070-5253-4192 FAX : 0564-32-4192
E-mail : yimacchi@m5.catvmics.ne.jp
ブログ : <http://ameblo.jp/iimachi-imachi/>



政治に参加しよう！

地域の困りごとや、市政に対する意見・ご要望など気軽にご連絡下さい。